



平成 22 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 エムティジェネックス株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 鈴木 均  
 (JASDAQ・コード 9820)  
 問 合 せ 先 取締役管理部長 藤沢 久晃  
 (TEL03-5405-4011)

個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 4 月 30 日に公表した個別業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(1) 平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	1,040	189	197	112	10 円 39 銭
今回発表予想 (B)	1,221	345	353	193	17 円 92 銭
増減額 (B-A)	181	156	156	81	—
増減率 (%)	17.4	82.7	79.5	72.6	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	867	191	199	119	11 円 09 銭

(2) 平成 23 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	1,700	275	290	170	15 円 76 銭
今回発表予想 (B)	1,800	400	410	225	20 円 87 銭
増減額 (B-A)	100	125	120	55	—
増減率 (%)	5.9	45.5	41.4	32.4	—
(ご参考)前期実績 (平成 22 年 3 月期)	1,565	292	308	182	16 円 94 銭

### (3) 修正の理由

第2四半期累計期間の業績は、リニューアル事業におけるオフィスビルの入退去に伴う内装工事について、受注が伸びたことと共に下半期計上予定の工事の引渡が前倒しになったこと、また、駐車場事業において、新規開設駐車場及び既存駐車場が計画を上回る稼働で推移したこと等により、売上高は前回予想を17.4%上回る1,221百万円（前回予想比181百万円増加）となる見込です。

また、市場環境が不透明な中で当初保守的に予想していた原価管理の徹底や販管費の抑制効果が計画を上回る水準で推移したことから、営業利益は345百万円（同156百万円増加）、経常利益は353百万円（同156百万円増加）、四半期純利益は193百万円（同81百万円増加）と各々前回予想を大幅に上回る見込です。

通期の業績は、市場環境は依然として先行き不透明なものの、上記の通り第2四半期累計期間におけるリニューアル事業及び駐車場事業の業績が計画を上回っており下半期も堅調に推移する見込であること、また、各部門が継続して原価管理の徹底と販管費の抑制に取り組んでいることから、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益共に前回予想を上回る見通しです。

（注）上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上